

2026年
3月

久野営農経済センターだより



<注意>「収穫〇日前」：定められた使用時期。記載されている収穫前日数まで散布が可能。(前日は24時間前)
「回数」：農薬成分の総使用回数のこと。栽培期間中、何回散布可能か確認する。

△店舗により農薬在庫状況が異なるので、農薬購入の際は事前に在庫確認をすると円滑に購入ができます△

久野営農経済センター営業時間について

3月31日(火) 8:40~12:00まで。以降は決算棚卸のため休業となります。

4月1日(水) 午前休業、13:00より営業となります。

大変ご不便をお掛け致しますがご利用者皆様のご理解、ご協力を賜ります様お願い申し上げます。

【温州みかん】

施肥 3月中下旬 特選みかん配合 655 160kg/10a

施肥後、軽く中耕を行う。この肥料は微量元素を含んでいるため、数年に一度は微量元素欠乏対策に施肥する。

石灰資材の施用 顆粒タイニー又は苦土タンカル 200kg/10a

石灰資材をここ数年施肥していない園や1~2月に施肥していない園では、根の活動が低下し、養分が欠乏する可能性があるため必ず施用し中耕する。尚、春肥とは最低2週間以上あけて施用する。

病害虫防除 3月中下旬

〇かいよう病・そうか病対策

病斑のある枝葉は新葉が出る際に感染源となるので、剪定時に園外に持ち出し病原菌の密度を低くする。

〇かいよう病

コサイド3000 1,000倍 100g/100ℓ (クレフノン200倍 500g/水100ℓ加用)

※マシン油乳剤との混用散布は避け、近接散布は最低2週間以上あける。

※温州みかん園に中晩柑類(ネーブル・レモン等)が混植されている場合には防除を必ず行う。

※この時期に散布できなかった園は4月上中旬にコサイド3000 2000倍 50g/水100ℓ又はイデクリーン水和剤 500倍 200g/水100ℓ (両方クレフノン200倍 500g/水100ℓを加用)を散布する。

【湘南ゴールド】

選果 *規格板は営農経済センターで取り扱い中。

湘南ゴールド階級	2S	S	M	L	2L
横径(mm)	40~45	46~50	51~55	56~61	62~67
温州みかん規格	4S	3S	2S	S	M

剪定

温州みかんと同じ開心自然型とするが、同様の剪定では強すぎるので主枝や垂主枝を竹などで開張し、逆行枝、側枝の重なり枝の間引き剪定と下垂枝の切り返し程度に控え、樹冠内部に光が入る様にする。結実し始めた樹は弱剪定で樹形が乱れているので、剪定量を増やし樹形を徐々に改善する。

施肥 3月中下旬 特選みかん配合 655 140kg/10a 施肥後に軽い中耕を行う。

収穫後 かいよう病(収穫後)

ICボルドー66D 100倍 1,000ml/100ℓ (アピオンE 1,000倍 100ml/100ℓ加用) 又は

ムッシュボルドーDF 1,000倍 100g/100ℓ (クレフノン200倍 500g/100ℓ加用)

発芽前であればアピオンE、クレフノンの加用の必要はない。

※病斑のある枝は剪定時に園外へ持ち出し、ICボルドー66Dとマシン油の散布は14日以上開ける。

【中晩柑】

不知火・はるみの剪定

主枝先端を明確にし、直径1cm程の所で切り返して予備枝(坊主枝)を作り、新梢を発生させ樹勢を維持する。又、翌年の結果母枝の確保のため、鉛筆位の太さの予備枝(坊主枝)を、垂主枝に対して1本設ける。はるみは

主枝先端部の切り返しを強めに行い、不知火はやや強めの切り返し(はるみより弱い)にとどめる。

施肥 特選みかん配合 655 140 kg/10a 施肥後に軽い中耕を行う。

病害虫防除

はるみ・レモン・ネーブル等はいよいよ病に罹病しやすいので、湘南ゴールドの項を参照に防除する。

『デコポン』の名称について：デコポンの名称は、熊本県果実連の登録商標なので糖酸度に関係なく個人販売、JA直売所において『デコポン』の名称で販売できないため「不知火」の名称で販売する。

【レモン】

整枝剪定

特に若木は樹勢が強く花芽が付きにくいので、樹勢が落ち着くまでの剪定は整枝を主体とし、徒長枝や混み合う枝の間引きを軽く行う程度とする。また、花芽が着く春枝の先端は切り返さない。枝は立ち性で太く放置すると高くなるので、枝を下げ誘引する。樹勢が落ち着いてきたら、徐々に剪定量を増やし、関心自然形にしていくが、樹勢が強いため、過度の剪定は徒長枝が多発し結果しなくなるので注意する。樹幹内の枯れ枝は黒点病防除のため、常に除去するように心がける。

春肥施用 (3月中旬頃) 特選みかん配合 655 160kg/10a 施肥後、軽く中耕を行う。

収穫後

かいよう病 IC ボルドー66D 100倍 1ℓ/水100ℓ (アピオンE 1,000倍 100ml/100ℓ加用) 又は
ムッシュボルドーDF 1,000倍 100g/水100ℓ (クレフノン 200倍 500g/100ℓ加用)
※発芽前であればアピオンE、クレフノンの加用は必要ない

【うめ】

施肥 3月中旬 梅配合 80kg/10a (樹勢を安定させ着果後の肥大促進を目的)

病害虫防除 3月上旬～3月下旬

○かいよう病 コサイド3000 2,000倍 硬核期まで50g/100ℓ(クレフノン 200倍 500g/100ℓ加用)
※この時期のかいよう病防除は重要防除になるので、必ず散布し、加工果実を減らす。

3月中旬～下旬

○アブラムシ類 スミチオン乳剤 収穫14日前 2回 2,000倍 50ml/水100ℓ 又は
チェス顆粒水和剤 収穫21日前 2回 5,000倍 20g/水100ℓ

○灰色かび病・黒星病 ベルクートフロアブル 収穫30日前 3回 2000倍 50ml/水100ℓ

<黒星病の防除について>※2週間間隔で散布し、前年の被害枝は切除する。

黒星病の発生が非常に多くなっているため4月上旬～中旬、下旬、5月上旬の春先の防除を徹底する。特に、5月上旬の防除をしていない園は、4月の防除に加え今年は必ず防除を行う。

4月上～中旬 デランフロアブル 収穫14日前 2回 2000倍 50ml/水100ℓ 又は
ペンコゼブフロアブル 収穫前21日前 3回 1000倍 100ml/水100ℓ

4月下旬 ストロビードライフフロアブル 収穫7日前 3回 3,000倍 33g/水100ℓ

5月上旬 スコア顆粒水和剤 収穫前日 3回 3,000倍 33g/水100ℓ

※灰色かび病の防除適期は落弁期(花弁の8割が散る時期)だが品種により開花時期が異なるので状態に合わせて防除する。

【ジャガイモ】

芽かき 地上部に出た芽が10ℓ程度に伸びたら、太い茎を2本残し他の茎を根元から取る。(特に春作)

追肥・土寄せ 芽かき後、NK化成 1kg/aを施し、株元に5ℓ程土寄せする。半月後に再度NK化成 2kg/aと土寄せを行う。

※ジャガイモは種イモより上にできるため、イモに日光が当たり緑化しないようにする。ただし、生育初期から多くの土を寄せると新イモの生育が遅れるので注意する。

【キウイフルーツ】

施肥 3月中旬 キウイフルーツ配合 654 100kg/10a (新梢の充実と初期肥大促進が目的)

病害虫防除 3月上旬 (剪定後)

○カイガラムシ類 スプレーオイル 100倍 1000ml/水 100㍓ 混用

アプロード水和剤 収穫前日 2回 1,000倍 100g/水 100㍓

3月中旬 (発芽前)

○キウイヒメヨコバイ アグロスリン乳剤 (劇) 収穫7日前 3回 2,000倍 50ml/水 100㍓

○かいよう病 ICボルドー66D 収穫後～発芽前 50倍 2㍓/水 100㍓

※キウイヒメヨコバイの多発園ではこの時期防除することにより発生を減らすことができる。

【お茶】

施肥 2月下旬

3月中旬

○足柄茶配合 033 3袋/10a ○足柄茶配合 033 2袋/10a

病害虫防除 3月上～中旬

○カンザワハダニ バロックフロアブル 摘採 14日前 1回 3,000倍(33ml/水 100㍓)

又はダニゲッターフロアブル 摘採 7日前 1回 2,000倍(50ml/水 100㍓)

○もち病 ドイツボルドーA 摘採 14日前 500倍(200g/水 100㍓)

4月上中旬

○ツマグロアオカスミカメ多発園 キラップフロアブル 摘採 7日前 1回 2,000倍(50ml/水 100㍓)

西湘はるみ米研究会 新規会員募集案内

平成30年度に立ち上げたこの研究会は、水稻「はるみ」を品質と食味にこだわって栽培し、研究会ブランド「さかわのめぐみ」の生産・販売に取り組んでいます。

活動内容：勉強会・圃場巡回・土壌診断・定期総会等

募集期間：令和8年2月24日(火)～3月23日(月)

申込方法：最寄りの支店又は営農経済センター(申込書は店舗に用意してあります。)

加入については以下の条件を満たす必要があります。

	必ず取り組む項目	選択条件	3つ以上取り組む項目
必須条件	栽培面積おおむね 10a (1反) 以上 種子更新率 100% 圃場ごとの生産履歴の提出・GAPの取り組み 調製は 1.8mm 以上で行う		「土壌診断の実施」 「稲わらのすきこみ」 「堆肥の投入」 「春まで 2 回以上耕耘」 「ケイ酸肥料施用」 「化学肥料を県基準慣行の 30%削減」 「化学農薬を県基準慣行の 30%削減」 「地域の水利に合わせた適期中干し」 「疎植栽培 (50 株/坪以下)」 「元肥+追肥体系」

※詳細は営農経済センターにお問合せください。

病害虫情報・予報(神奈川県)	JA メールマガジン登録	JA ねっとショップ	JA 有害鳥獣被害届提出
二次元コード 	二次元コード 	二次元コード 	二次元コード 

※是非、ご活用ください。

農薬を使用する際は、適用作物・希釈倍数・使用回数・使用方法等の使用基準を遵守するとともに飛散防止に努め、ラベルをよく確認し、必ずラベルに基づいて使用しましょう。